

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆

大野まこと県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

県政に新風 夢ある印旛郡の未来を

●印旛郡特集● / 12月県議会一般質問



初当選、12月県議会で2度目の一般質問に登壇した大野眞県議
(左は質問を真剣に聞く堂本暁子県知事)

「さわやかな政治で夢ある印旛郡の未来を築く」と、平成19年春の県議選・印旛郡選挙区で初当選した大野眞(おの・まこと)県議は、当選させていただいた住民に感謝しながら、多くの支持を力に「ふるさと印旛郡のため、住民の声を生かして県政を改革する」という地域優先の姿勢を基本に、県政で新風を吹き込んでいます。

栄町長という実績から地方行政のエキスパートとして政策力に対する期待は大きく、県議会では6月に続いた12月県議会で早くも2回目の一般質問に登壇。「市町村合併効果」「財政問題」「県内水道統合・広域化」「県道整備」に要望を踏まえて鋭くメスを入れるように質問しました。また、乳幼児医療の助成では就学前まで強く要望しました。質疑を1・2面で特集します。

合併検証し、第2ステージ推進を

就学前まで医療費助成拡大を — 県側からの前向き答弁に期待 —

自民党代表質問で「乳幼児医療費助成事業について、通院医療費助成の対象を小学校就学前までに拡大することを決断すべきと考えるがどうか」とあり、これに対し副知事は「県では本年10月から1歳引き上げ4歳未満としたところですが、県議会における意見や県民の強い要望を踏まえると更なる対象の拡大は必要であると認識しています。全国では11月現在就学前は24都道府県で20年度にはさつこと5県が実施します。しかし、本県の場合は20年度の制度改定を見込んでも総額で36億円が必要。そこで所得制限の導入や自己負担額の増額も視野に入れ、調整を進めています」という答弁があつたのを受けて、大野県議は「所得制限や自己負担に対応して懸念はあります」と、知事、答弁をします」と要望しました。

大野 合併した11市町の合併効果を県はどうに認識しているのか。
知事 合併は分権時代に求められる基礎自治体づく

大野 合併した11市町の合併効果を県はどうに認向上を目指す有効な手段。
知事 合併前はケースワーカーが佐原市に3人、3町はゼロ

大野まこと県議 PROFILE

□略歴□

- 昭和33年4月 印旛郡栄町生まれ
- 昭和58年3月 専修大学法学部卒
- 昭和60年4月 四街道市役所勤務
- 平成9年1月 栄町議会議員初当選
- 平成12年3月 栄町町長選に初当選(1期)
- 平成19年4月 県議会議員初当選

□現職□

- 県議会議員
- 国土整備常任委員会委員
- 議会運営委員会委員
- 自民党県連政務調査会審議委員
- 政務調査会空港対策特別委員会委員
- 青年局常任理事
- 環境審議会委員
- 自民党県連行政書士
- 千葉県行政書士

大野 個別検証でなく、体系的に検証し、第2ステージでの合併を目指す市町村に示すべきと思うがどうか。
知事 これからもまめに情報が見えてきます。

大野 個別検証でなく、体系的に検証し、第2ステージでの合併を目指す市町村に示すべきと思うがどうか。
知事 これからもまめに情報が見えてきます。

大野 合併効果を検証し、市町村合併第2ステージの推進に生かしていくべきと思うがどうか。
知事 住民の皆様が地域の将来像を具体的にイメージしながら議論できるよう情報提供していくことが重要。特に野田市や鴨川市の人口削減のように数字でも効果が見えてきます。

大野 だつたのですが、今は14人です。効率性の向上や人件費の削減、財政面でも強化されると認識しています。
知事 合併効果を検証し、市町村合併第2ステージの推進に生かしていくべきと思うがどうか。

県政や印旛郡のご相談、ご意見を
ご聞かせてください

大野まこと

県議
事務所

〒276-1516 印旛郡栄町安食2357-82
TEL 0476-95-1391
FAX 0476-95-6064

地方行政のエキスパート ふるさと印旛のために全力

大野市議会

総合企画部長 千葉県の水道事業は多くを利根川に依存していますが、水質、水量とも厳しい条件におかれています。

水源費負担の有無等により、地域により水道料金の格差が生じています。

また、管路、施設の災害対策の強化や老朽施設の更新などの課題を抱えて、ま

る、地域により水道料金の格差が生じています。

水源費負担の有無等によ
り、地域により水道料金の
格差が生じています。

また、管路、施設の災害
対策の強化や老朽施設の更
新などの課題を抱えて、ま
る、地域により水道料金の
格差が生じています。

水供給事業体と県営水道の統合について、現在実務検討会を設置し、各事業体の現状把握、課題の抽出を行
うとともに財政収支の長期見直しの検討などを進めて

総合企画部長 提言で示された手順に従い、まず九十九里地域・南房総地域の用

**大野 県道千葉白井
県土整備部長** 地三
ヶ区間について歩道が得られた八千代市
転車道線から南側約
今年度約70メートルが完成です。

やバイバス整備進む
井印西線
歩道整備
が。
元の理解
印旛栄自
約250
を整備、
成する予
約35%、工事では約39%の
平成19年度末、用地買収で
上を図るため進めていきます。
国道356号とアクセス向
県土整備部長 千葉ニユ一
タウン地区とJR安食駅、
大野・県道富里
要望 大野・県道富里
見込みです。今後とも整備
推進に努めていきたい。
・県道の整備については
予算が厳しいと思うが、一
画的かつ着実に整備を進
てほしい。

住みよい“印旛地域”を目指して…

水道や道路整備を要望



12月県議会一般質問。自席で再質問する大野眞県議

水平統合について、比較取り組みやすい地域であると思うがどうか。

大野 県が給水している区域と市町村が給水している区域の現状認識はどうか。
総合企画部長 県営水道11市2町は提言で参画すべきとされ、市町村の事業大の負担もしています。

交付税が100億円減額

庫負担金の一般財源化の影響額と税源移譲はどうか。総務部長 影響額は、県約990億円、市町村分285億円で19年度の税移譲で県約1049億円

千葉県議会の県土整備
任委員会に属する委員の、
野県議は、平成19年10月
日にがんセンター視察を
いました。

常行9大部会のメンバーらも加わり、医療関係者や医師らからがん患者の現状や先端医療・早期発見の検査方法などを聞き、見識を高めました。県民の医療福祉の向上へ奔策として生かします。

医療福祉の施策へ がんセンター視察

県民の声からの
3 請願を採択

大野県議は、「飼料価格高騰に関する対策を求める」(県農協)、農林水産常任委員会付託)、「成田土屋駅の設置について」(成田市民ら

13300人)、総合企画委員会付託)、「水道常任委員会付託)、「区域手当の県内格差支給の是正を求める」(県教職員組合)、「文教常任委員会付託)、「3 請願の紹介議員となり、いずれも採択されました。

県民の声からの 3 請願を採択

13300人)、総合企画課
水道常任委員会付託)、「五
区域手当の県内格差支給の

乳幼児医療費の拡大強く要請

12月定例県議会で最大会派自民党の代表質問に、石橋清孝県議(東金市選出、3期)が登壇しました。

石橋県議は、少子化の中、県民要求の強い乳幼児医療費助成事業について、通院医療費助成の対象を小学校就学前までに拡大するよう、県の決断を促しました。

これに対し、植田浩副知事が「10年から助成対象を1歳引き上げ4歳未満とした」と報告。県議会の意見や県民の強い要望を踏まえると、さらなる対象の拡大は必要と認識していると答弁しました。しかし、本県の厳しい財政状況から「長期安定的に実施するために、所得制限の導入や自己負担額の増額なども視野に入れて調整中」と回答しました。

石橋県議は、「負担金や所得制限等の条件はあっても、小学校就学前までに拡大すべき」と重ねて要請しました。



がんセンター視察を行う大野県議（中央） ＝平成19年10月9日＝

——千葉県議会の自民党は乳幼児医療を充実します。——